

ひとりひとりの幸せと地域の安全安心を願い“とんど焼き”

よしかわだより

令和2年2月1日(2019-11)

発行者: 吉川まちづくり自治協議会

☎082-429-1879(吉川地域センター内)

yoshikawajitikyo@outlook.jp



1月12日13日、吉川地域では、10地区でとんどが実施されました。両日も午後には火がつけられました。地区毎におでん・ぜんざい・甘酒・お弁当などの賄いが準備され、住民が懇親を深めました。吉川では、各地域に継承されているとんどを地域行事として今後も続けることとしています。



【戸坂地区】

【市条地区】

【本郷地区】

【下横野地区】



【下野原地区】

【南郷地区】

【東郷地区】

【北郷地区】

【上・中横野地区】

【清水原地区】



【6年生と活発な意見交換】

吉川まちづくり自治協議会に吉川小学校から、6年生の総合的な学習の時間に「これからの吉川」について話して頂かないか、との相談がありました。6年生の課題としてこれまで学んだ地域の歴史・今の姿を受けて、地域の未来を考えるテーマに参加する

意見交換の後、児童からは、①地域のこれからに自分も参加したい②自分たちの意見が出せる場があればいい③地域のいいところ、足りないところが分かった等、未来志向の発言を頂いて、勉強会は終わりました。

「これからの吉川」 小学校6年生と意見交換

年度第6回理事会を1月25日20名(委任含む)の出席で午後6時より吉川地域センターで開催しました。理事会は、自主防災会役員会を兼ねて行い、年度事業計画に基

地域諸課題を審議 第6回理事会を開催

づく取組みの状況と今後の展開の確認と、令和2年度通常総会の準備確認を主議題に協議しました。その結果、各提案とも修正を含め承認されました。審議案件は次の通り(含む)

「ゴミステーションへ持ち込まれた指定外ゴミは地域住民の責任で処置するのが決まりごと?」

1月24日、戸坂清水原地区ゴミステーションに大量の指定外ゴミが持ち込まれました。ゴミの多くが粗大ごみ分類のプラスチック製の野菜コンテナ、バケツ等で、軽トラック一杯分の指定外ゴミの量でした。自治協は、苦情を受けて市廃棄物対策課に相談しました。市からは「持ち込まれたごみの処置は、ゴミステーション管理者の責任で行うこと



指定外のごみが持ち込まれた場合、あなた以外の住民の方が対応していることを考えてみてください。



【5月開催の通常総会を意識して部会での話し合い促進などを確認しました】

地域の環境衛生に取り組み 公衆衛生推進協議会

公衆衛生推進協議会（略称「公衛協」）は、「環境」と「健康」をコミュニケーションで守るために組織された任意団体で、県内すべての市町に組織されています。

主な役割は、生涯にわたる健康づくりと住みよい環境づくりのためにコミュニケーション活動の必要



【街角の花々】

令和最初の新年互礼会を開催

吉川まちづくり自治協議会令和2年の最初の行事として、互礼会を1月1日9時30分から1時間、吉川地域センターで開催しました。



【新年に1年の幸せを誓う】

性をPRし、住民がこの運動に参加するよう働き掛けていくことにあります。（東広島市ホームページより）

歴史は古く、伝染病 予防がスタート

組織されたのは昭和32年。ネズミ駆除・寄生虫予防運動から始まりました。吉川では長年、婦人会が地区の活動を支えてきましたが、その後変遷を経て地域センターに運動主体が引き継

会には住民の皆さん、各役員合わせて25名が参加しました。最初に村主会長が新年にあたって挨拶。波光財産区議長が乾杯を行なった後懇談しました。互礼会には、朝方の初日の出の写真を掲載したよしかわだより1月号も配られました。

最後に、光川副会長の閉会のあいさつで散会しました。今年の互礼会もまちづくり女性部の皆さんにお手伝いいただきました。

がれ今日に至っています。吉川の役員は、推進委員が田村明さん、環境保全監視員が、根来猛穂さん、角谷誠さんが担当しています。

花いっぱい運動を展開

吉川地区公衆衛生推進協議会では、6月と12月に花いっぱい運動



「花いっぱい運動」花いっぱいイン吉川を實施し、吉川地域内に花を植えた50

ひとむすびマーケットに引き続き参加し 吉川紹介活動を展開

「ひとむすびマーケット（地元大学生がプロジェクト）」が12月22日市役



【小学校紹介に取り組む】

個のプランターを皆さんの協力を得て、道路から見える位置に配置しました。

この活動の財源は、東

「学生×地域塾」活動報告会に参加

ひがしひろしま「学生×地域塾」活動報告会が1月18日市芸術文化ホールくららで開催され、吉川地区から4名が参加しました。会では、10組の地元大学生が地域に関わり自らが企画した取り組みの中間活動報告を行いました。

吉川ツアール「稲刈りスクールin吉川」について開催グループの徳永優希さんが発表しました。徳永さんは、地元の協

広島市公衛協から活動費を受けています。これからも、吉川地域の環境美化活動に取り組みます。

力に感謝しつつ、企画すること・責任をもってやり遂げるための努力を学んだことを発表しました。報告会には、高齢者との交流や農業体験を介して地域を知るための企画を実施している学生団体もあり、学生と参加者の間で交流する時間が設定され、吉川地域として学生の思いを聞くことができました。

最後は、平尾順平さんが講評を行い、報告会は終了しました。



【吉川関係者も参加】

所北隣の広場で開催されました。引き続き吉川自治協議会として参加し、ふれあいの里による地元野菜等の販売と吉川小学校保護者の協力を得て吉川小学校紹介を行いました。（今回、元谷さん、船橋さん、中川さんが子供さんと参加しました）

マーケットは間もなく4周年。第一回から休むことなく参加してきました。

吉川まちづくり自治協議会…2月予定表

- 2/6:つながり交流会(市)
- 2/12:あったか交流会
- 2/13:第12回吉川活性化PJT会議
- 2/23:ひとむすびマーケット
- 2/29:防災マップづくり

※(市):市主催行事

元気輝きポイント認定団体

吉川げんき塾:2月スケジュール
毎週木曜日10時~11時30分
於:吉川地域センター

- 2/6:体操と脳トレ
- 2/13:歌声の会
- 2/20:歩行測定
- 2/27:俳句の会(講師:永井さん)

介護予防・認知症予防に取り組んでいます。どなたでもいつからでも参加できます。

よしかわの1枚



とんど焼きは子供たちが点火
(1月12日:戸坂地区のとんど)

ひがしひろしま市民活動情報サイトもご覧ください

<http://higashihiroshima.genki365.net/>